

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】令和4年6月22日(2022.6.22)

【国際公開番号】WO2020/007900

【公表番号】特表2021-529884(P2021-529884A)

【公表日】令和3年11月4日(2021.11.4)

【出願番号】特願2021-500188(P2021-500188)

【国際特許分類】

C 23 C 16/40(2006.01)

10

B 32 B 7/025(2019.01)

B 32 B 9/00(2006.01)

B 32 B 15/04(2006.01)

【F I】

C 23 C 16/40

B 32 B 7/025

B 32 B 9/00 A

B 32 B 15/04 Z

20

【手続補正書】

【提出日】令和4年6月14日(2022.6.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

(a) 第1のラミネート、すなわち

TiO<sub>2</sub>、ZrO<sub>2</sub>またはHfO<sub>2</sub>を含む少なくとも2層、および

30

前記TiO<sub>2</sub>、ZrO<sub>2</sub>またはHfO<sub>2</sub>を含む2層の間に設けられた有機化合物を含む層を含む第1のラミネートと、

(b) 金属層と、

(c) 第2のラミネート、すなわち

ZnOを含む少なくとも2層、

前記ZnOを含む2層の間に設けられた有機化合物を含む層、および

亜鉛以外の金属ドーパントを含む第2のラミネートと、

を含むことを特徴とする、透明導電性フィルム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項12

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項12】

基体上に、

(a) 第1のラミネート、すなわち

TiO<sub>2</sub>、ZrO<sub>2</sub>またはHfO<sub>2</sub>を含む少なくとも2層、および

前記TiO<sub>2</sub>、ZrO<sub>2</sub>またはHfO<sub>2</sub>を含む2層の間に設けられた有機化合物を含む層を含む第1のラミネートと、

(b) 金属層と、

(c) 第2のラミネート、すなわち

50

ZnOを含む少なくとも2層、  
前記ZnOを含む2層の間に設けられた有機化合物を含む層、および  
亜鉛以外の金属ドーパントを含む第2のラミネートと、  
を堆積させる工程を有することを特徴とする、透明導電性フィルムの製造方法。

10

20

30

40

50